

# いわて花巻空港

## スカイフェスタ 2010 を開催しました!!

空港課・花巻空港事務所

「空の日（9月20日）」を記念し、9月23日（木）秋分の日「いわて花巻空港スカイフェスタ2010」を開催しました。平成6年度に花巻空港開港30周年記念事業として初めてのスカイフェスタを開催してから今回で17回目の開催となり、国（航空局、気象庁）県、民間（航空会社、ターミナルビルなど）の空港関係者はもとより、利用促進に取り組む地元花巻市、花巻商工会議所、利用促進協議会、さらに花巻空港整備工事等の建設会社、空港周辺の地域の人々が協力し、官民一体となって実施しました。

当日はあいにくの雨となりましたが、アクロバット飛行、空港用化学消防車や防災航空隊の防災ヘリによるデモンストレーション、滑走路走行バスツアーのほか、国内就航地PRコーナー、沿岸広域振興局によるいわて三陸・釜石特産品コーナー、県南広域振興局による「平泉の文化遺産」PRコーナーなど様々なイベントを開催し、8,871人もの大勢のお客様で大いに賑わいました。

本イベントの開催などを通じて、いわて花巻空港が皆さまから親しまれ、地域とともにより一層発展する空港となるよう努めて参りますので、ご旅行・ご出張などの際には、いわて花巻空港を是非ご利用ください。



日本が誇る世界のエアロバティクスパイロット  
室屋義秀氏によるアクロバット飛行



防災ヘリによる防災航空隊  
救助デモンストレーション



空港用化学消防車による  
放水デモンストレーション



滑走路走行バスツアー  
(滑走路を時速100kmで走行)



航空機見学コーナー  
(航空機を間近から見学)



「平泉の文化遺産」PRコーナー(手前)  
就航地PRコーナー(奥)

### 「空の日」とは??

日本の航空活動は、日野・徳川両陸軍大尉が初飛行を行った明治43年（1910年）から始まっています。それから30年目の昭和15年（1940年）に、日本の航空の歴史を記念し航空思想の高揚と航空技術の振興を図り、航空日本の将来の発展に努めるための国家的行事を実施すべきとの意向が航空関係者の間で強く要望されました。そのため、9月20日を「航空日」とすることが制定され、その後、民間航空再開40周年にあたる平成4年には、よりソフトな呼び方の「空の日」と呼ぶこととし、併せて「空の旬間」を設けて各種記念行事が行われています。